No. 487
謹賀新年
2014. 1. JAN

みんなの医療

発行　長野医療生活協同組合
〒380-0814 長野市西鶴賀町1570 TEL(026)234-1476 FAX(026)234-1493
E-mail:chiiki@healthcoop-nagano.or.jp
ホームページ:http://www.healthcoop - nagano.or.jp
●現勢(2013年12月11日現在)生協組合員…6万990人　出資金…15億917万円

事業所

長野中央病院
南長池診療所
稲里生協クリニック
老人保健施設ふるさと
徳間デイサービスたんぽぽ
三本柳デイサービスミント
戸倉デイサービスゆいっこ
グループホーム栗田ゆうゆう

長野中央介護センターつるが
在宅総合ステーションながの
（ケアマネジャー・訪問介護）
訪問看護ステーションながの
つるがリハビリセンター
ショートステイつるが
高齢者住宅つるがの風

社会保障改悪攻撃に「生存“剣”(権)」で倍返しだ！

「医療生協に就職して憲法25条について知り、もっと多くの人たちに知ってもらいたい。そのためにどうしたら人を惹きつけられるかと考えました」と語るのは真っ赤な戦隊スーツに身を包んだ「25条マン レッド」。2012年から宣伝行動に登場しました。「生存“剣”」を武器に社会保障改悪に立ち向かう正義のヒーロー！　その存在がいま全国で話題です。

正義のヒーローは25日に颯爽と

増殖するヒーローたち

お昼休みでにぎわう長野駅前に響く憲法や社会保障の改悪に抗議する声。恒例の「憲法改悪反対や社会保障制度の充実を求める定例宣伝行動」です。2005年から8年間、憲法25条にちなみ、毎月25日の昼に長野駅前で行われています。約9団体、20～30人での30分間の宣伝行動です。長野医療生協も当初から欠かさず参加しています。

この宣伝行動に颯爽と現れたのが「25条マン」。長野医療生協の青年職員が中心になって、社保活動を盛り上げようと集会や宣伝行動に参加しています。初めは「レッド」だけでしたが、今ではイエロー、グリーン、ブルー、ピンクもそろって活動できるようになりました。

「いっしょに頑張りましょう！」と、若者とがっちり握手

月1回 ミーティングも開き、みんなで「次はどこでやろう」「誰に声をかけよう」と話し合っています。「25条マンになりたい」という青年も出てきて、取材のオファーも多く、嬉しい悲鳴が上がっています。

ひときわ目を引く「25条マン ピンク」

しかし、彼らの正体は謎です。最近は「”特定秘密“はオレたちの正体だけで十分だぜ！」が合言葉。憲法25条がそらで言えるのが第1の使命です。

宣伝行動でも注目の的で、特に女子高生に人気です。行動参加者にも元気と勇気を与えています。

子どもたちのためにも！

あきらめない活動が政治を動かした

13年11月13日、生活保護法改悪案が参議院で強行採決されました。この法案は、申請書提出の義務付けで申請の門前払いを助長し、生活保護受給者を減らそうとするもの。憲法25条に違反する重大な問題があるにもかかわらず、委員会審議は8時間半、その後衆議院では、わずか3時間で強行採決されました。

しかし、同時に改悪を押し返す闘いも実を結びました。11月7日、長野市が生活保護を申請した人の親族に対し、親族の援助が生活保護受給の要件であるかのような書類を送りつけ、申請から締め出していることが国会で取り上げられました。

追及に対して田村厚生労働大臣は、「親族の扶養は保護の前提ではない。きちんと指導する」と答弁。翌日、長野市は一転して申請を受理しました。申請した患者さんと家族から相談を受けた長野中央病院職員の機敏な対応、そして当事者の声や実情を訴えてきた長野医療生協の長年の行動が政治を動かした瞬間でした。

ビラを受け取ってくれる人も増加中

25日は長野駅前へ

生活保護法改悪案は採決されましたが、相次ぐ批判に参議院厚労委員会では、「申請を拒む水際作戦はあってはならないと自治体に周知徹底する」など7項目の附帯決議も採択しました。

「同じやるなら楽しく、そしてあきらめず、おかしいと思ったことには声を上げていくことが大切」と語る25条マン。日本の未来を憂えているみなさん、25条マンに会いに行きましょう！パワーあふれる仲間が待っています。